



TCA

—NEWS—

Vol.12 春号

発行

富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (0764) 42-1109 FAX (0764) 42-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



梅の花が咲き匂う「天下第一関」

梅花坐中の「天下第一関」(メエイ ホア ツオン ツオン ダ 「ティエン シャ ティイ グアン」)

Ume blossoms in bloom at No.1 Pass under Heaven in china

A ameixa Japonesa floresce e terfuma "tenka em primeiro lugar" (アアメッサ ジャポネーザ フローレンス エテルフーマ テンカ エン プリメーリョ ルガール)

写真説明は、Japanese,Chinese,English,Portugueseでしてあります。

会員募集

広げよう友情の輪

春節联欢会

・と き 2月18日(土) 18:00～

・ところ 富山県職員会館

当協会の恒例となりました春節を祝う会が開催されました。

春節(旧暦の1月1日で今年は2月19日でした)と元宵節(旧暦の1月15日で今年は3月4日でした)にちなんで、旧暦の大みそかにあたる3月18日に、市内在住の中国の人たちをはじめ、いろいろな外国の人たちを招いて、異文化を理解し合う交歓会で、交流を深めました。

中国文化圏では、旧正月を1年で最も喜びと希望の満ちた日として、国をあげてお祝いをします。魔よけの爆竹やドラを鳴らして、大人も子供もみんな大騒ぎして楽しめます。

交歓会では、爆竹やドラはありませんが、会食しながら、カラオケや情報交換等で、楽しい一時を過ごしました。

『春節』

湯麗敏

中国では、新年を迎えることを「過年(コオウニエン)」といいます。中国人の意識の中の「過年」は、大体旧正月の「春節」を指し、一年のうちにもっとも重要でにぎやかなお祭りです。

紅紙の門飾り、燈燭、爆竹の三事が新年を代表する風習です。

日本の門松に対して、中国では紅紙にめでたい文句を書いて門戸の左右の柱に貼る風習「春聯(ツウンレエン)」は今でも農村で続いています。

また、都会ではもう禁止された爆竹は、農村ではまだ残っています。正月の朝に鳴らすものを「開門爆仗」除夜に鳴らすものを「封門爆仗」といって区別しています。爆竹を鳴らすと人々に幸運をもたらし、その上、魔よけにもなると人々は思っています。日本の豆まきの時の「福は内 鬼は外」と同じ意味なのです。

「過年」の時、一家次序をもって、家長に挨拶をします。また、親戚や友達、上司、先生、近隣の家にも挨拶回りに出かけます。つまり、年始回りを、中国語で「拜年(バエニエン)」といいます。「過年」の時は

会食しながら楽しいひととき



北国之春(ベィ グォー ツウ ツウン)でカラオケ国際交流



花心(ホア シン)=沖縄メロディーの「花」を歌う中国の二人

ご馳走のほか、餃子や餛飩や、団子等を食べます。日本のおもちとよく似た「年糕(ニエンコウ)」というものも「春節」によく食べられています。俗に糕は、高(コウ)に通じるため、年の高き、すなわち、年(ミノリ)の豊かなことに通じるからだとされています。それぞれの家は、一家団らんして新年を祝います。また、お互いに健康と幸せ、愉快を祈ります。大人は子供にお年玉を少しやり、また、過年には決して不幸な言葉を言ってはならないということは常識として、皆、しっかり覚えています。

プロフィール

中国・上海市出身。复旦大学卒業。92年に富山へ。富山大学大学院人文科学研究科卒業の後、富山大学及び国際大学で中国語の非常勤講師として活躍中。家族は夫と長女。富山市在住。

浦安市の国際交流を学ぼう

・と き 2月10日(土) 14:00～

・ところ 当センター6F 視聴覚室

前回までは、国内研修として大垣市や鯖江市等の視察研修旅行を行ってまいりましたが、今回は、一人でも多くの会員のみなさんが参加して国際交流の先進交流協会の運営、活動を学ぶことができるようにと、先進交流協会・浦安市国際交流協会の辻村聖子先生を迎えて、講演や意見交換等を通して他都市の国際交流を学びました。

総務企画委員長 牧野 新一

市民の参画による国際交流活動の推進

講師 浦安市総合政策推進室

国際交流課長 辻村 聖子

市民主体の国際交流に…

当協会は行政主導で、10年前に設立しましたが、会員募集後は完全な市民主体による活発な交流活動が行われています。

一人ひとりが、地域の国際交流に何が必要か、何ができるかを話し合い、企画、運営しています。

委員会の活動は…

協会には10の委員会があり、各委員会ごとに、事業を計画し、実施しています。

それぞれの事業に、市民団体が参画参加し、継続されていることが評価されています。

地域の国際交流とは…

誰でも参画参加でき、楽しみながら自分の中に異文化を受け入れる心を育て、地域から世界をみつめ、行動を起こしていくことである。



国際交流は、特別な人の特別な活動にせず、だれでも、どこでも気軽にできる活動にし、それを継続していくことが大切です。

“富山から世界へ何かを発進できる” そんな国際交流が進むことを期待します。(講演要旨)

このほか、意見交換では、お互いに国際交流活動上の悩み等を話し合い、有意義な研修を終えました。

プロフィール

東京都出身。東京オリンピックの通訳をはじめ、各種会議での通訳ガイドとして、各種のボランティア活動に携わる。浦安市国際交流協会副会長に就任。浦安市からの要請があったため、1988年現職に就任し現在に至る。

『地球市民のためのワークショップ』



2月4日(日) ボルフアートとやま

開発教育地域セミナーとやま実行委員会では、開発教育を理解するための参加型体験学習、シミュレーションゲーム《ザ・貿易ゲーム》(イギリスのNGOが考案したゲーム)などを通して、低開発、環境、人権、人口などさまざまな地球規模の問題について、身近なところから考えながら学びました。

当協会からもたくさんの会員達が出席しました。

また、2月17日(土)、18日(日)には、富山県職員会館に於いて、宿泊による開発教育の実践案を考えるセミナーがありました。

この実行委員会の事務局長である朝日奈さんはご夫婦で青年海外協力隊で多くのことを体験され、現在、富山という地域に根ざしたNGO活動を展開し「AJA FOUNDATION」(アジアファンデーション)を設立して会員募集中です。

「AJA FOUNDATION」(アジアファンデーション)とはガーナ協和国のオドゥマセ・クロボ村とマシン・マンソ村(朝日奈さん達が協力隊で暮らした村)の義務教育を受けられない子供達へ奨学金を給付する活動です。現在24人の奨学生が小・中学校に通っている。

日本事務所 〒930-01 富山市吉作117大栄ハイツ3-204 朝日奈裕子 TEL・FAX 0764-34-0985

活動をふりかえって

国際教養委員会

舟山委員長

発足して一年、毎月実施された各講座は、多くの参加者が研鑽を積み活動しました。

1. 海外旅行・視察英会話入門クラス	第3 水曜日 18:30～20:00
2. 中国視察・中国語入門クラス	第1・3水曜日 18:30～20:00
3. Newsヒヤリング・海外記事紹介クラス	第2 火曜日 18:30～20:00
4. 「日本文化を英語で語ろう」クラス	第2 火曜日 16:00～18:00
5. 日本語教員内容研修クラス	第1 火曜日 17:30～19:00
6. 「TIME」輪読クラス	第2 土曜日 14:00～16:00
7. 通訳・ガイドトレーニング	第4 土曜日 14:00～16:00
8. 通訳・ガイド養成クラス	第4 土曜日 10:00～12:00
9. 国際経済事情等研修クラス	随 時



「日本文化を英語で語ろう」クラス



「通訳ガイドトレーニング」クラス

地域交流委員会

館盛委員長

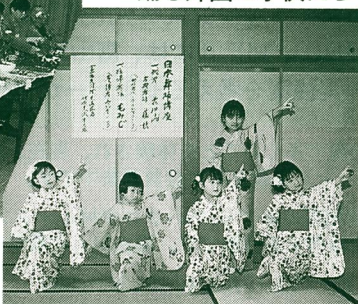
富山市在住の外国の人たちに、日本文化を紹介しながら、楽しく交流を深めました。

1. 華道	6月25日(日)	当センター
2. 大正琴	7月16日(日)	県護国神社
3. 歌曲仕舞民舞	8月6日(日)	県護国神社
4. 日本舞踊	9月15日(祝)	県護国神社
5. 茶道	10月8日(日)	県護国神社
6. 華道	11月26日(日)	当センター
7. 越中おわら踊	12月17日(日)	市立図書館



ハサミ、剣山…花をいける

着物を着て「紅葉」を踊る外国の子供たち



アメリカ ダーラム市との教育懇談会
又、オレゴン州教育視察団との懇談会も行われた



富山第一高校と共催の教養サロンでは、
外国人ゲストが変わる毎に話題が変わり、
広く国際理解に有意義な会合となっている

国際事情講演会



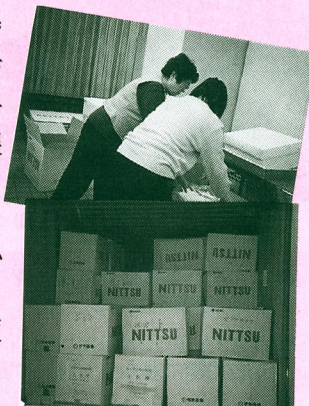
3月9日 市民プラザAVスタジオ

講師 土肥誠一郎氏(元富山県水産試験場長・前富山県漁業組合専務理事)を招いて、「日本海を巡る漁業の諸問題」のテーマで講演会が開催されました。

平成8年度も内容の充実を計り楽しい集いにして行きたいと思います。新しい会員の参加をお待ちしています。受講料は無料です。受講ご希望の方は富山市民国際交流協会事務局(TEL42-1109)まで。

TCA会員の愛…ブラジルへ

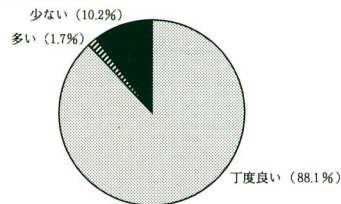
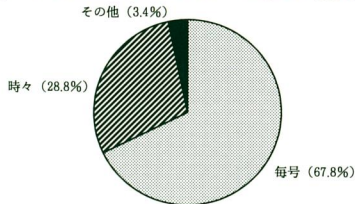
富山市姉妹都市のブラジルのモジ・ダス・クルーゼス市へ家庭で眠っている衣類を集め、送るキャンペーンを展開しました。たくさんの方々のご協力をいただきありがとうございました。みなさんからの善意の衣類は分類し、箱づめにして2月8日に船便にて送りました。なお、3月下旬に到着予定です。



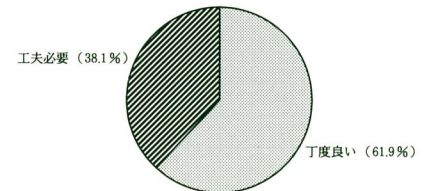
TCA-NEWS- に関するアンケートから…

昨年、Vol. 10 秋号 配布に際しまして、皆さんにお願いいたしましたアンケートの集計がこのほどようやくまとまりました。県内外の多くの方々にご協力いただき有り難うございました。これからの編集の参考にさせていただき、分かりやすく、参加したくなる広報誌を目指したいと思っております。

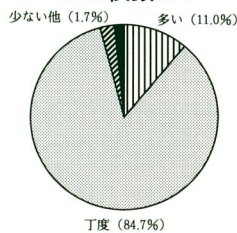
1) TCA-NEWS-を読む頻度は? 2) 発行回数は?



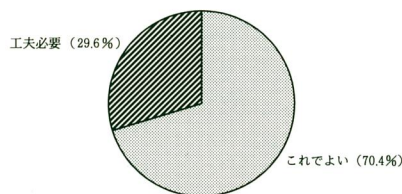
3-1) Vol.10の秋号の感想—表紙は?



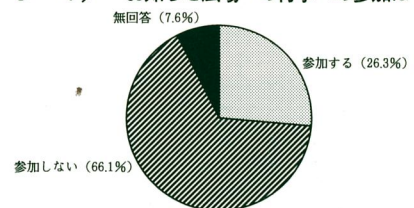
3-2) ページの枚数は?



3-3) その内容は?



3-4) “お知らせ広場”の行事への参加は?



〈皆さんからの声で多かったご意見〉—今後の参考にします—

a. 表紙に関して

これで良いとする意見の多い中で、写真に関する指摘が多く、特にカラーにした方が良い、大きさ、説明の付け方の工夫などの意見が多数ありました。

b. 内容に関して

ここでも写真の色や大きさに関する意見が多くありました。さらに行事の紹介だけでなく、寄稿文や読み物、行事への参加者の生の声、国際交流に必要なエチケットや豆知識も掲載して欲しいといった意見がありました。

また、発行回数について6回を望む声もあり、鯖江市国際交流協会からは、当協会(TCA)のトピック、お知らせ広場ともきめ細かいので見習おうと思っていますが、材料が集まらないので苦労しているとの感想も寄せられました。

これからも魅力あるTCA-NEWS-を続けるため、皆さんの協力や国際交流に関する寄稿文、ニュース、交流企画のお知らせを待っております。

連絡先：富山市民国際交流協会

お知らせひろば

平成8年度 富山市民国際交流協会総会

と き 5月13日(月) 15:00～(予定)

ところ 県民会館 3F 国際会議場

・総会

・記念講演

講師 渡辺一雄氏(三菱電機株式会社顧問・厚生省社会福祉審議委員・東大病院にこにこボランティア代表世話人)

テーマ 「日米のフィランソロピー比較」

・交流リセプション 16:30～ 8F キャッスル

会費 2,000円

多くのみなさんの出席をお待ちしております。

渡辺一雄先生は、あのダーラム市の少年野球大会でアメリカの国歌を歌い、多くのボランティア貢献をなさったことで知られ、また、富山市とダーラム市の姉妹都市提携のお仲人でもあります。著書に「体験的フィランソロピー “報酬は感動”」ほか。

会員のみなさまへ〈会費納入〉のお願い

○会費 1口 3,000円

○納入方法 当センター窓口

(総会会場でも受け付けます)

振込の場合は

北陸銀行市役所出張所

口座 富山市民国際交流協会

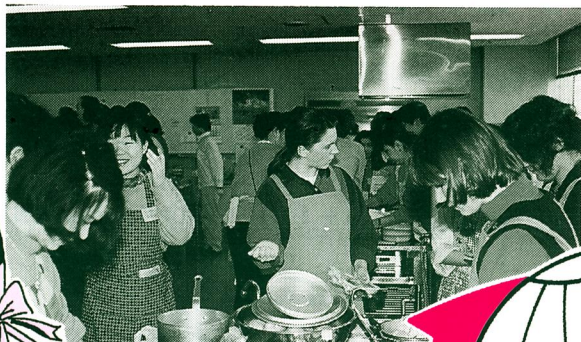
普通預金 No.4076440

※新会員募集にご協力よろしく

お願いいたします。

世界8カ国の料理作りに挑戦!!

1月21日 ボルファートとやま



富山県世界青年友の会では県内在住の外国人と市民合わせて280人余りが参加し、グループに分かれ世界8カ国の料理作りに挑戦しました。その後、パーティではお互いの料理を楽しみながら、その歴史やレシピを聞いたり、食文化理解を深め合いました。

国際協力フォトコンテストパネル展

2月1日～2月15日 当センター



「富山初!そこが知りたい(ヨーロッパ編)」

1月15日～21日 富山市役所 多目的ホール



10月7日から12日間、イギリス・ドイツ・スウェーデンの三カ国を訪問し、国際的視野を広めると共に、ホームステイ等で交流を深めてきた富山市青年・女性派遣団一行が、報告展を開きました。

日本語で話そうよ!

ふれあいフォーラム

2月12日 マリエホール



ウイメンズ・ウイング・トヤマの会員達と、韓国、中国、マレーシア、ロシア、ブラジルなどの留学生や研修生等は異文化理解国際交流会を開きました。「富山に住んでみて良かったこと、困ったこと、そして感じたこと、こうなったらいいと思うこと」などを話し合いました。

「治安が良くて安心」「水がおいしい」「自家用車が多く、バス等が少ない」「外人という目で見える」など富山の良さや、厳しい意見なども出たり、自国のことを話したりと友情の輪を広げ、交流を深めました。

交流あれこれ

国際協力事業団北陸支部は、ジャイカ（青年海外協力隊）の活動などの理解と、PRに合わせて、世界の国々の働く人、休息する人、老人、子ども、家族達の良い顔、平和を願ういい顔をいっぱい紹介してくれました。



会員

杉田祐子さん

21世紀のための 友情計画……

我が家にシンガポールのゲクホン(写真中央)さんがホームステイしました。弟と三人で朝食(おにぎり、みそ汁、サラダ)を囲みながら話がはずみました。今度はぜひ春にチューリップが見たいと…

編集後記

- 年初早々 宇宙から若田さんの明るいニュースが届きました。漆黒の宇宙に生命体の存在している母なる星、青く神秘的に光る地球。その地球のために、そこに存在するために、協力しながら共生していかなければ…。
- 人は一人では生きられません。もっているものがもたないものに…幸せのものが不幸せなものに…ではなく、共に生きる喜びと幸せのために、ボランティアの心で活動し、交流を広めましょう。仲間がふえると楽しくなり、活動も楽しくなります。TCAの輪が大きく広がりますように“会員募集”にご協力をお願いします。
- 皆さんからのご意見、ご感想等、たくさんのご投稿をお待ちいたしております。

広報委員長 岡田昌代